

4年間の学び

生活に課題を抱える人々を支援するソーシャルワーカーを育成する学科です。地域で誰もが幸せに暮らせる社会の実現を目指し、実践力と即戦力を備えた専門職の育成のため、少人数制によるきめ細かな教育を行っています。



社会福祉士資格取得を目指す鶴さんの時間割

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1限 9:00-10:30			精神保健福祉 援助実習指導Ⅰ		地域福祉と 包括支援体制
2限 10:45-12:15	空き時間を利用して テキストの 予習・復習	ソーシャルワーク 演習Ⅲ	Point 2 精神保健 福祉制度論	社会福祉士・ 精神保健福祉士 の資格取得に 向けて自主学習	学校 ソーシャルワーク論
3限 13:10-14:40		友人と協力し 授業の予習・復習	ソーシャルワーク 実習指導Ⅱ		Point 3 メンタルヘルスにおける ソーシャルワークの 理論と方法
4限 14:55-16:25	Point 1 社会保障論	更生保護			
5限 16:40-18:10		演習Ⅰ			

資格の勉強は大変ですが、授業の予習復習を大切に友人と協力しながら頑張っています！

Point 1 日本や諸外国の社会保障制度について学びます。自分自身の生活にも役立つ授業です。

Point 2 年金、自立支援医療、生活保護など精神保健福祉の制度に関する知識を習得します。

Point 3 外部の方が授業に来られることもあり、実際の支援の話をリアルに聞くことができます。

社会福祉学科 4年 鶴 真菜美さん
【佐賀県 三養基高等学校出身】

1年次

語学や教養科目を学び、幅広い知識を習得します。

2年次

現代社会における福祉問題の諸相を把握し、問題を科学的に分析し、問題解決に向けた実践力を高めていきます。

3年次

社会福祉士及び精神保健福祉士に関するソーシャルワーク実習や卒業論文指導の演習が始まり、卒業論文のテーマ設定や進路指導が行われます。

4年次

全員が卒業論文指導教員の指導の下で、これまで学習してきた課題に基づき卒業論文を作成します。また、国家試験受験対策のための課外講座や自主的な学習会もあります。

○基礎教育科目 [外国語科目／キャリア科目／教養科目]

○専門教育科目

社会福祉士・精神保健福祉士国家受験資格共通科目

- 医学一般
- 心理学
- 社会学
- 社会福祉概論
- 社会福祉調査
- ソーシャルワークの理論と方法
- ソーシャルワーク演習Ⅰ

精神保健福祉士国家受験資格科目

- 現代の精神保健の課題と支援
- 精神保健福祉の原理
- 専門性を高める科目
- 介護概論
- 社会福祉史

精神保健福祉の原理

精神保健福祉士は、その国家資格が誕生する以前から精神科ソーシャルワーカーとして活躍していた、歴史ある専門職です。病院と地域の架け橋となり、精神障害のある人々が地域で「ごく当たり前」の生活を送れるよう尽力してきました。その歴史を踏まえ、精神障害のある人が地域で自立して生活するために必要な、支援や制度の基本理念を学びます。

社会福祉士・精神保健福祉士国家受験資格共通科目

- ソーシャルワークの基盤と専門職
- 障害者福祉論
- 社会福祉士国家受験資格科目
- ソーシャルワークの理論と方法(専門)
- 高齢者福祉論
- 児童福祉論
- 公的扶助論

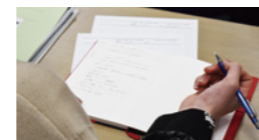
- ソーシャルワーク演習Ⅱ
- ソーシャルワーク実習指導Ⅰ
- ソーシャルワーク実習Ⅰ

精神保健福祉士国家受験資格科目

- 精神医学
- 専門性を高める科目
- 医療カウンセリング
- 医療心理学
- 災害福祉論
- 社会福祉法制論Ⅰ・Ⅱ

福祉運営管理論

社会福祉士は、福祉施設等の経営者・管理者としての役割を担うことがあります。そこで、経営に関する理論や福祉経営の実際を学び、将来のキャリアに役立ちます。



社会福祉士・精神保健福祉士国家受験資格共通科目

- 地域福祉と包括的支援体制
- 社会保障論
- 権利擁護と成年後見制度
- 更生保護

社会福祉士国家受験資格科目

- ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)
- 福祉運営管理論
- 保健医療と福祉
- ソーシャルワーク演習Ⅲ
- ソーシャルワーク実習指導Ⅱ
- ソーシャルワーク実習Ⅱ

精神保健福祉士国家受験資格科目

- メンタルヘルスにおけるソーシャルワークの理論と方法
- 精神障害リハビリテーション論
- 精神保健福祉制度論
- 精神保健福祉援助演習Ⅰ
- 精神保健福祉援助実習指導Ⅰ
- 専門性を高める科目
- 学校ソーシャルワーク
- 社会福祉計画論 社会福祉学特講Ⅱ
- 学究を極める科目 必修
- 演習Ⅰ

精神保健福祉士国家受験資格科目

- 精神保健福祉援助演習Ⅱ
- 精神保健福祉援助実習指導Ⅱ
- 精神保健福祉援助実習
- 専門性を高める科目
- 社会福祉学特講Ⅲ
- 学究を極める科目 必修
- 演習Ⅱ
- 卒業論文

卒業論文

卒業論文は、学生自身の興味関心に基づいて卒業論文のテーマを設定します。指導教員のアドバイスを受けながら、文献調査を行い、研究方法を決定し、データ収集・分析、論文執筆を進めます。

【注意】 社会福祉士、精神保健福祉士の実習を行うには、履修要件が定められています。この要件を実習前までに満たしていなければソーシャルワーク実習を履修することができませんので注意して下さい。

※2025年入学の学生のカリキュラムです。カリキュラムは変更になる可能性があります。

PICK UP カリキュラム



福祉キャリアデザイン演習Ⅰ

社会福祉学科で学ぶ知識・技術は、社会問題や社会課題の解決に有効です。そこで本演習では、福祉専門職に比べ、公務員や民間企業、社会的起業等さまざまなキャリアを検討します。



ソーシャルワークの理論と方法

クライアントとクライアントを取り巻く環境に働きかける、面接技術、ソーシャルワーク実践のプロセス、そしてさまざまなソーシャルワーク理論と方法について学びます。



ソーシャルワーク実習指導Ⅰ・Ⅱ

ソーシャルワーク実習指導Ⅰ・Ⅱでは、ソーシャルワーク実習Ⅰ・Ⅱに向けた事前の準備や実習後の振り返りを通じて、ソーシャルワーク専門職や自己についての考察を深めていきます。

PICK UP ゼミ

池田真典ゼミ 社会福祉・精神保健福祉の研究

社会福祉学科4年
山口 美桜さん
【鹿児島県
国分高等学校出身】

社会福祉学科では病院、行政、学校、福祉施設などで社会福祉に携わる仕事を目指すことができます。さらに教職課程を履修し、教員免許を取ることも可能です。また池田ゼミでは社会福祉以外の職種を志す学生も在籍しており、幅広い進路希望に対応しています。多様な価値観が共存する柔軟性のあるゼミです。



ゼミの一例

- 福山裕夫ゼミ [医学一般・精神医学]
- 上原紀美子ゼミ [社会保障・権利擁護]
- 片岡靖子ゼミ [医療ソーシャルワーク]
- 山村靖彦ゼミ [地域福祉、社会福祉史]
- 坂本明子ゼミ [精神保健福祉の原理、障害者福祉]
- 島崎 剛ゼミ [社会福祉政策・高齢者福祉]